

中南米への食産業展開・輸出促進セミナー

在アルゼンチン日本国大使館からの報告

令和4年3月4日

在アルゼンチン日本国大使館 唯野 剛史

目次

1. アルゼンチンの紹介
2. 日本食の普及状況
3. クラブ・ガストロ・ハポ
4. 当館の最近の取組

1. アルゼンチン共和国の紹介

(1) 面積

278万km²(日本の7.5倍)

(2) 人口

約4,538万人(2020年、世銀)

(3) GDP

3,893億ドル(日本:50,580億ドル)
(2020年、世銀)

(4) 主要農林水産物

- ・大豆、とうもろこし等穀物、牧畜
- ・各地域で様々な生産

(5) 貿易

輸出:約779億ドル(68%が農水産物)

輸入:約631億ドル(機械類、車両等)

(2021年、亜国家統計局)

2. 日本食の普及状況

(1) 日本食の販売

- 数件の専門店、中華街のスーパー等で販売
- 日本からの輸入品の他、伯製調味料、米国製調味料、台湾製・タイ製お菓子等
- 当地の大手スーパーや健康食品店においても極少数の日本食品を取扱い



(2) 日本食レストラン

- 国全体で330店舗、ブエノスアイレス市に124店舗
- すし店、ラーメン店、居酒屋、焼き鳥屋等



3. Club Gastro Japo (クラブ・ガストロ・ハポ)

- 2018年に創設
- 現在、当地の約60店舗の中小レストランが加盟
- 2019年から、当地における唯一の日本食ウィークイベント「Gastro Japo Food Week」を開催
- 会長のマリア・アレハンドラ・カノ氏が本年日本食普及の親善大使に任命



QUIENES SOMOS

